



村松幼稚園運動会

目次

9月定例議会	2
一般質問 Q & A	4
東海第二発電所に関する意見聴取会、 12月定例議会日程	12

# 9月定例議会

## 焼却炉停止後の維持管理計画を

平成24年第3回定例会（9月議会）は平成24年度一般会計補正予算など、村長から提出された20議案すべてを可決しました。また、教育委員会委員の任命2件について同意しました。

また、文教厚生委員会から提出された教育予算の拡充を求める意見書を全員一致で採択し、国の関係省庁に送付しました。

### 平成24年度一般会計補正予算質疑

#### 清掃センター管理

**問** 電気料が1,125万円補正増

されている内容は？

**答** 撤去すべきバグフィルター（有害物質を除去するもの）が撤去されていないため掛かった電気料。

また、文教科厚生委員会から提出された教育予算の拡充を求める意見書を全員一致で採択し、国の関係省庁に送付しました。

**問** 焼却炉は今年1月で運転を停止

していた。撤去すべきフィルターがあり、電気を通していないと有

害物質が落ちるために電気代が掛かっている。今後どのような維持管理費が掛かるのか、どのような工事が

必要なのか全体の維持管理計画を示してほしい。原因の徹底究明、再発の防止をしてもらいたい。

**答** 執行管理を徹底していく。課長補佐にきちんと執行管理ができる責任を持たせていきたい。

どこに設置して、どのようにしようとしているのか？

**問** 再生可能エネルギー

再生可能エネルギー

#### 再生可能エネルギー

**問** 再生可能エネルギー

どこに設置して、どのようにしようとしているのか？

**答** 平成25年度に村内6コミセンに太陽光発電による蓄電池（6kW）を設置しようとしている。



清掃センター

### 9月定例議会の日程は次のとおりでした

9月3日	本会議	開会
10日～12日	本会議	一般質問
13、14、18、20日	委員会	決算特別委員会
24日	本会議	議案審議

### 各議員の賛否（賛否の分かれた議案等のみ掲載）

会派名	新政会					新和とうかい				光風会		豊創会		日本共産党	公明党	無				
	鈴木昇	飛田静幸	村上邦男	舛井文夫	川崎和典	吉田充宏	大内則夫	越智辰哉	河野健一	武部慎一	江田五六	恵利いつ	照沼昇	村上孝	豊島寛一	大名美恵子	川崎篤子	岡崎悟	植木伸寿	相沢一正
平成23年度東海村一般会計歳入歳出決算の認定について	×	×	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
平成23年度東海村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
平成23年度東海村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○

○…議案等に対して賛成      ×…議案等に対して反対



# 平成23年度決算をすべて認定

## 一般会計は7議員が反対

一般会計決算で図書館のモニユメント設置等をめぐり認定しない議員の出る中、平成23年度の11すべて（一般会計、特別会計8、企業会計2）の歳入歳出決算を認定しました。

一般会計の認定には①村税収入未済額は3億2,324万円で前年度比5,099万円減ったが更なる収納率向上②自動販売機のスポーツ施設等への再設置検討——などの意見が付けられました。

介護保険事業特別会計の認定では、サービス認定者の17・5%が未利用者。生活状況把握、介護生活の肉体的・精神的苦痛の軽減支援に努めるなどの意見が付けられました。

## 一般会計

### 反対討論

新政会

飛田 静幸 議員

図書館モニユメント  
については、1,000

0万円という高額な美術品の購入であるにもかかわらず、契約に必要な事務手続きおよび選考基準が不透明であることから認められない。

図書館モニユメント

日本共産党

大名美恵子 議員

目的を失った公共工事の負担金支出はやめて、住民の命・暮らしを最優先に尽力してほしい。

図書館モニユメント

## 国民健康保険事業特別会計

### 反対討論

日本共産党

川崎 篤子 議員

村の保険給付費が大  
幅に伸び、一般会計繰り入れで税の現状維持は評価できる。安定的

な運営のためと、税納入が困難な被保険者が多い中、税率引き上げの検討は行うべきでない。国に対し、国庫負担の引き上げを求めべきである。

## 後期高齢者医療特別会計

### 反対討論

日本共産党

川崎 篤子 議員

被保険者数が年々増加の中、税納入の困難な方に短期保険証が交付された。この制度

は、病気になりがちな75歳以上の高齢者を差別し、医療サービスを制限するなど問題点が多い。即廃止をし、もとの老人保健制度に戻すべきである。



茨城港常陸那珂港区

## 教育委員会委員の任命

埜 厚（はなわ あつし）さん 〈再任〉  
任 期 平成24年10月6日～平成28年10月5日  
西野 晋哉（にしの しんや）さん 〈新任〉  
任 期 平成24年10月6日～平成28年10月5日

## こんなことが決まりました

- ・障害者センターの利用開始時間が午前9時からに拡大
- ・甲状腺超音波検査の全額公費負担での受診  
【対象者】平成9年4月2日生から平成23年4月1日生ままでの希望する住民

# 9月議会の一般質問

議員名	質問事項
飛田 静幸	▼東海駅西広場駐車場▼東海駅周辺の歩道環境▼図書館モニユメントの購入
武部 慎一	▼ハザードマップ見直し等▼東海村除染実施計画▼学校防災にかかわる防災教育・防災管理▼学校における「いじめ問題」への対策▼公園の多目的化等
照沼 昇	▼原電審議会・委員への寄付金等▼東日本大震災時の東海第2の対応▼歩道乗り入れ縁石撤去のその後の対応
植木 伸寿	▼自殺予防へ向けた本村の対策▼市民後見人の養成▼納骨堂設置要望▼通学路の安全確保▼子供たちへのがん教育
大内 則夫	▼世界と国内の放射能レベル▼CO2排出量と発電量▼経済と雇用▼甲状腺検査▼村長の「私の個人としての意見」発言▼小・中学校のNLT事業の状況
岡崎 悟	▼介護支援ボランティア制度▼村内鳥獣被害の現状▼橋梁の安全対策▼本村のハザードマップ▼学校のいじめ対策
村上 孝	▼土地利用▼道路の補修▼原子力センター構想(仮称)
豊島 寛一	▼小・中学生における携帯電話の現状と問題点▼甲状腺検査の早期実施に向けて▼地方債償還方法▼いじめ問題に関する認識と取り組み
大名美恵子	▼要請を受けての講演等の活動状況▼地域、原子力防災計画の見直しに関連して▼請願採択を受けた宅地被害への支援策の検討状況▼とうかい教育プラン2020推進に関連して▼コミュニティセンター等に関するアンケート調査
吉田 充宏	▼私立幼稚園の保育料助成事業▼学力、体力・運動能力の向上▼東海村独自の原子力教育▼スクールカウンセラー派遣事業▼甲状腺検査の実施経緯▼東海第二発電所の発注額▼一般可燃性廃棄物の一時受け入れ
川崎 和典	▼白方小通学路安全対策▼白方中央の道路整備
舛井 文夫	▼コミセンにおけるセンター長の選考▼特定新聞の購読▼舟石川小学校東側村有地▼農地転用▼村主催の敬老会▼津波のハザードマップ▼舟石川近隣公園の整備状況▼テクノ交流館リコッティ▼「いばキラTV」開局▼第5次総合計画の進捗状況
川崎 篤子	▼本村立小・中校におけるいじめ問題の対応は▼「原子力センター構想(仮称)」(第1次案)▼JCO焼却施設問題▼舟石川保育所耐震補強の進捗▼防災無線戸別受信機の変更
相沢 一正	▼放射線量低減対策作業▼JCOの放射性廃棄物焼却設備設置▼昭和61年6月26日制定の「原子力平和利用推進核兵器廃絶宣言の村」
恵利 いつ	▼東海村版おひさま発電所▼甲状腺検査実施▼排水路の維持管理▼村所有の文化財の活かし方▼原発問題に対する市民の抗議活動

※ を掲載



**問** 1,000万円美術品の不透明な選考と購入を問う

**答** 内部で選考、工事請負費で美術品購入は妥当

新公会 飛田 静幸 議員

**議員** 工事費で購入する場合は、村と作家の直接契約でなく業者と作家の言い値で設置され美術品の適正購入価格が不透明になるが問題ないか、財務規則に違反しないか伺う。

**監査室長** 建屋に特色を与える壁画の設置は、取り扱いで工事費購入が妥当と判断する。

**議員** 1,000万円の美術品は作家と備品契約し工事契約と2本の契約をすべきである。複雑な工事契約を認めた理由と違法行為や財産に損害を与えた場合の責任は誰にあるのか伺う。

**監査室長** 工事請負費の付帯工事です算計上しているので手続きは問題ない。責任者を問うということは控える。

**議員** 以前は、選考委員会で決定し



図書館にある美術品

作家と製作委託契約や議会の議決があつたはずだが最近の病院、白方小、図書館は工事費である。契約方法を変えた理由と今回の作品選考と誰が美術品購入を決定したのか伺う。

**教育次長** 変更した理由は、工事進捗や美術品破損の責任を一元化できるため。作品は設計業者と村で決定した。



# 一般質問



**問**

どこにでも起こり得る「いじめ」への対応は

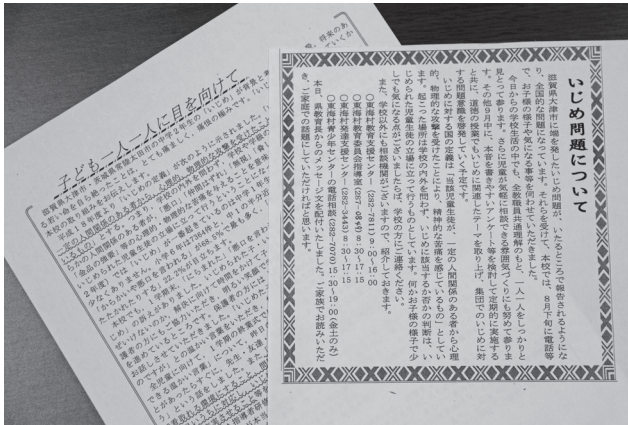
自分が必要とされ自尊感情を育てる環境づくり

新和とうかい 武部 慎一 議員

**答**

議員 いじめによる自殺事件が連鎖反応的に続く。いじめとは、当該児童が一定の人間関係の下で、心理的、物理的攻撃を受け、精神的苦痛を感じるもの、攻撃とは仲間はずれ、身体攻撃、金品のたかり等と定義され、どこでも起こり得る、被害者が加害者に加害者が被害者に代わりうる構図。いじめ問題は犯罪行為であることとを教育すべき時期。節度をはみ出す前に「人間性を育てていく教育」に時間を割き、学校や地域全体で育てていくことが必要。東海村としての今後の考えを伺う。

教育長 児童の変化の適切な把握、気になる時にはすぐに連絡、命の大切さを家庭内で話し合う等、いじめ対策を学校だよりにより周知する。おかしいと感じたらすぐに学校、教



村内の学校だよりの記事

育委員会、支援センター等に連絡し、素早く、一緒に対応できる教育環境を整備する。自分が必要とされると実感できる自尊感情を育てる環境づくりを進めていく。



**問**

原発審議会委員等の中立性の問題

**答**

積極的に対応いたします

光風会 照沼 昇 議員

議員 この度発足した原子力規制委員会の委員長に田中俊一氏を充てる人事案が批判されている。この原子力規制委員会は強い権限を持つため、委員長や委員の人选については中立性や透明性が重要になってくるが、東海村では、JCO事故の際より現在の原子力センター構想までご尽力いただいている田中俊一氏に、「原発推進の原子カムラの一員の起用は認められない」との批判報道については、村からの見解が寄せられるべきだと思ふ。東海村原子力安全対策懇談会委員の岡本孝司氏が原発推進の電気事業連合会の構成企業などから478万円の寄付金等を受け取っていたとの報道もあり、村としては適切な対応が必要である。

村長 田中氏は是々非々をわきま





**問**

子どもたちへの「がん教育」について考えを問う

積極的に取り組む必要があると認識した

**答**

公明党 植木 伸寿 議員

**議員** 子どもたちへの「がん教育」について質問する。国民の2人に1人が罹<sup>り</sup>患<sup>ん</sup>し、今や日本最大の国民病と言われるがんであるが、政府はこの6月「がん対策推進基本計画」にがん教育の推進を盛り込んだ。これを受け、その予防と治療の正しい知識を子どもたちに教える取り組みが求められる。東京都豊島区では、専門家の監修を受け区独自の教材や教員用手引を作成している。村内、小中学校での実情と村として推進していることは何かを伺う。



学でも生活習慣の乱れやがん細胞が無秩序に増殖する特徴を学んでいる。また中学1年から高校1年までの女子生徒に対し、子宮頸<sup>けい</sup>がんの予防ワクチン接種を実施している。今後豊島区の取り組みについて資料を取り寄せ勉強していく。

**問**

村長の「私の個人的意見」を確認したい

個人的な意見ではなく村長としての意見だ！

**答**

新和とうかい 大内 則夫 議員



**議員** この度、村内6コミュニティセンターで行われた村政懇談会において、村民の方から今年4月4日に枝野経済産業大臣に「意見・問題提起」の要望書を提出したが、議会や住民の話を聞いての行動かとの質問があり、村長は「私個人の意見を伝えたい」と答えたが、それでいいのか確認をしたい。

**村長** 個人的な意見ではなく、村長としての立場で問題提起をした。

**議員** 発電中の労働者は1,300人、定期検査中はプラス900人である。東海第二発電所からの経済効果はどうか。

**総合政策部長** 平成20年度の村内発電額は46億円である。

**議員** 3・11以降の国内CO<sub>2</sub>排出量と自然エネルギーによる発電量は



いくらか。

**経済環境部長** 東京電力だけで前年度比で13%、1,440万トン増の1,2440万トン。主な原因は原子力発電所の長期停止による火力発電量の増加である。他の電力会社も同様と思われる。自然エネルギーによる発電量は東海第二原子力発電量の40%程度の1,400GWhである。



**議員** ハクビシン等による農産物への被害が近年多くなっている。本村の鳥獣による被害をどのように認識しているのか。ハクビシン等の鳥獣被害対策は、一軒だけで実施しても対策にならない。鳥獣保護法の点から、丁寧な対応が重要である。農産物の被害がこれ以上深刻にならないようにするためにも、対策が必要な時期に入ったと考える。対策を求め。

**経済環境部長** 本年度の農産物被害は、トウモロコシ農家やぶどう生産農家などから被害情報を受けている。鳥獣保護法により、直ちに有害鳥獣の保獲を実施することはできないが、JA・農業委員会・農業者などと連携を密にして、詳細な情報収集に努め、来年度においては、講演



ハクビシン

会等の開催を通し、防護柵対策等の研究を図っていきたい。また、忌避剤の情報や一般家屋への侵入防止策などを含めた情報を周知したいと考える。



**問** ハクビシン等の鳥獣被害対策を求め  
講演会を開催し防護柵等の対策の研究を図る

**答**

公明党 岡崎 悟 議員

**議員** 複雑多様化する時代の中、環境価値を高める土地利用の在り方は、**経済環境部長** 農家が継続的に営農できるような役場全体でプロジェクトを考える。農業が収入も含め安定的にできる魅力ある土地をつくっていく。環境面からは生物多様性地域戦略会議で地域がどうなっているか調べて検討していく。

**建設水道部長** 良好な田園環境の維持と魅力ある都市環境の形成を図るため、村の将来に向けてまちづくり検討委員会を活用、関係部署と調整を図り、課題に取り組む。

**副村長** 村の責任としてきちんと青写真を示し、住民と協働で進める組織を作りながら、庁内組織も一本化する必要がある。私のほうで機能させ情報を共有化し、各部課長が自



落花生畑

**議員** 複雑多様化する時代の中、環境価値を高める土地利用の在り方は、**議員** 土地利用は将来の方向性を考える。安心して住みよい都市空間を創造し、村の潜在能力、地域ポテンシャルを最大限に引き出すべきである。

分の問題と考え、課題を解決するよう進めたい。

**議員** 土地利用は将来の方向性を考える。安心して住みよい都市空間を創造し、村の潜在能力、地域ポテンシャルを最大限に引き出すべきである。



**問** 第五次総合計画の中での土地利用の在り方は  
重要総合プロジェクトに位置付けて実施する

**答**

豊創会 村上 孝 議員



**問** ハード事業に充てる地方債償還方法について  
**答** 4会計が地方債を発行している

豊創会 豊島 寛一 議員

**議員** 学校や福祉の施設、ごみ処理施設、道路といった土木施設等、各種公共施設の整備に借入するのが主、要するにハード事業の財源として地方債を充てることができる。そこで証書による借入か、地方債証券によるものか伺う。次に償還方法は元利均等と元金均等の2種類があるがどちらが多いかと、半年賦と年賦償還があるがその比率を伺う。

**総務部長** 平成23年度末の地方債の未償還については、一般会計をはじめ下水道・水道・病院事業の4会計が地方債を発行している。総額で183億円余となっている。借入の際は全て証書による借入となっている。次に元利均等償還が97%。続いて賦償還の比率は4会計全て半年賦償還で100%である。地方債の取り扱いについては、堅実な財政運営を維持していく上で妨げとならぬよう、長期的な視点に立ち、公債費負担の今後の見通し等を踏まえながら、適切に対応していく。

り扱いについては、堅実な財政運営を維持していく上で妨げとならぬよう、長期的な視点に立ち、公債費負担の今後の見通し等を踏まえながら、適切に対応していく。



総合福祉センター「絆」



**問** コミュニティセンター等に関するアンケート調査の目的は何か  
**答** 使用料減免取り扱い基準の見直しのため

日本共産党 大名美恵子 議員

**議員** アンケート調査の目的と対象者を伺う。

**総合政策部長** 目的は、使用料減免取り扱い基準の見直しのため、ひいては村の公共施設全体の管理運営に役立てるための基礎資料とするもの。対象者は、本年6月1日現在で本村に住所を有する20歳から70歳代までの無作為抽出による男女1,100人。7月下旬から約1カ月の期間により実施。回答があったのは404件で、回収率は36.7%。昨年度自治推進課が行ったコミセンを利用する団体等へのアンケート調査の結果も加味する。平成25年4月からの適用に向け協議を進めるとともに、住民周知に努めてまいりたい。

を重視する、新たな住民負担は避ける、地域のコミセンとして利用を高める、こうした姿勢です。

重要なのは、一方的な見直しにならないこと。住民の理解・合意



中丸コミセン





**問** 将来の東海村の発展は子どもたちにかかっている  
**答** 学力、体力向上の施策は評価が必須

新国会 吉田 充宏 議員

**議員** 全国学力学習状況調査、体力・運動能力調査の解析結果、本村の傾向、課題は何か。  
**教育長** 全国学力学習状況調査結果では、本村の小中学校とも全国および茨城県の平均解答率を上回っている。特に注目したいのは、無解答率がどの教科も全国や茨城県の平均より非常に少ないこと。生徒へのアンケートによると、新しい問題を解きたい、解けない場合は、別の方法を考えてみるなどの回答があり、これらからも本村の子どもたちは、学習に対する粘り強さ、問題解決に対する意識が非常に高いと解析している。運動能力でボール投げが弱いためチャレンジプランを設け、体力向上に向け重点的に取り組んでいる。先



生についても体育の指導技術向上に向け、小中学校の連携を図っている。  
**議員** 施策ごとの成果の解析はどうなっているのか。  
**教育長** 議員おっしゃるとおり、どの施策でどんな成果が得られているのかを調査し、今後の教育指導に生かしていきたい。



**問** 白方小通学路の安全対策・道路整備を要望  
**答** 整備に向けて学校、地区関係者と協議をする

新国会 川崎 和典 議員

**議員** 原研通りから原電通りに左折して進入する村道0207号は、進入する道路に隅切りすみきりが無く、本年対向車との事故2件発生、切り返し等に伴う運転手同士のトラブルが多発。通学者の巻き込まれ事故防止のために、隅切りをして安全対策を早急に行っていただきたい。  
**建設水道部長** 隅切りは地域と地権者の同意が得られれば、関係機関と協議して進めたい。  
**議員** 東康建設工業前の交差点から進入する村道1277号の通学路約100mの拡幅整備を是非お願いしたい。舗装部分は2.6mで雨天時は、車と傘の接触を避けるため畑の上を歩かざるを得ない状況にある。



白方小通学路

**建設水道部長** 8月23日に学校教育課、学校、消防防災課、警察、みち



**問** 舟石川小学校東側村有地の利用は？

**答** 舟石川小学校東側村有地の利用は進めたい

新国会 舛井 文夫 議員

**議員** 舟石川小学校東側には、日立留線から幅5mの村有地が常磐線まであるが、行き止まりとなっている。周回道路として整備する考えはないか。西側の道路は狭く、入学式、卒業式、運動会等の行事がある時は、交通渋滞となっている。

**教育次長** 西側の村道は、学校行事や学童クラブ利用者の駐車場となる第2グラウンドまでの進入道路となっており、幅員が狭く、車がすれ違うのにも注意を要している。

第2グラウンドの駐車台数を考えた場合、現在1箇所ある出入り口での渋滞を緩和し、事故の未然防止するためにも出口と入り口を分けて、スムーズに車が流れるようにすることが必要であると思っている。東側に抜けることができれば、安全確保



舟石川小学校東側

も車の流れもスムーズになる。東側への接続には、村道の整備、水路の改良などが必要となり、今後は、関係機関と協議しながら進めてまいりたい、検討してまいりたいと思っている。

**議員** 原子力センター構想案は、内容が分かりづらく意見が出しづらいつの声があった。本村には、老朽化した原発、使用済み核燃料約2,000体。原子力施設が集中しているところに多くの人が集まり、活性化が期待できるのか。

**本構想は、東海第二原発の廃炉を目指し、推進政策とは全く無縁であることを明確に表現すべき。地震大国の日本で、原発は住民との共存はあり得ないと、きっぱり廃炉を求めている村長はどうお考えか。**

**村長** 以前からJ-PPARCの稼働によって、原子力研究分野は大きく変わることを想定し、東海村の将来像を考えてきた。福島第一原発事故が起き、原発に頼ってはいない。東海第二原発が、超過密



**問** 「構想」は東海第二原発の廃炉を明確に

**答** 再稼働・廃炉問題を脇において将来を考える

日本共産党 川崎 篤子 議員

人口地帯にあることはまさに状況を逸した話。私は廃炉にという考えはゆるぎがないし、国民世論も脱原発。しかし、東海第二原発に関わっている村民もいるのは事実。再稼働あるいは廃炉問題を脇に置いて、東海村の将来像を考えたい。



人家が密集する東海村



## 一般質問

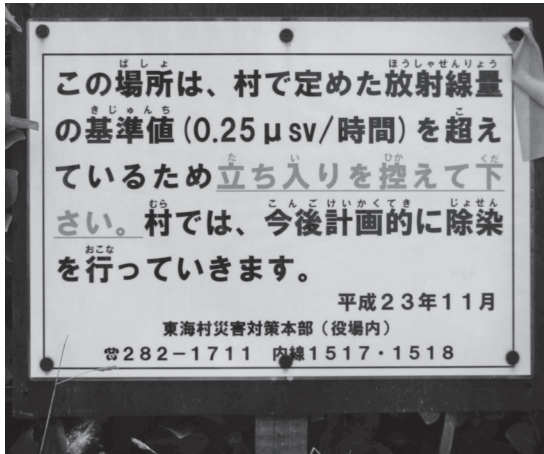
**議員** 委託料1,600万円の放射線量低減化事業について伺う。

**経済環境部長** アジア航測（測量会社）が落札。村内公園の除染方法や費用の積算を10月までに報告を受け、11月には除染業者を入札で決める。

**議員** 低減化方法には生物学的除染、微生物を使う方法もある。検討してはどうか。

**経済環境部長** この事業は環境省の補助で行う。省が定めた除染方法により行った事業に補助金が交付される。微生物によるやり方に科学的根拠があり効果が立証され、省に認められた方法であれば交付対象になる。

**議員** 今行われている除染は、移染、大手ゼネコンとの関係など批判もある。微生物による方法を説いている識者の話を聞いてみてはどうか。



**副村長** 微生物を使って低減化したデータが出ています、事実でしょうが科学的根拠を押さえないと広がらない。微生物の専門家の意見を踏まえて研究機関に申請するのがいいが、一度私の所に来ていただいております。伺いたい。



**問** 放射線量低減化に生物学的方法の検討を!!

**答** 微生物の有効性をいう識者の話を伺いたい

無党派 相沢 一正 議員

**議員** 原発問題に対する市民の抗議活動の盛り上がりと全国に広がっている現象についてどのような感想をお持ちか?

**村長** 大変な民衆運動の盛り上がりだ。60年安保闘争と比べて、個人的な参加が中心であり特に女性が多いことなど、えらく質が違うと思う。日本の国民が国家権力に対して異を唱えたということでは歴史的な事象だと思っている。

**議員** 村内に限らず村外からも村上村長（村政）に対する期待の声が多く寄せられているが、考えを伺う。

**村長** 原発立地自治体の首長として3・11以降の問題を解決していかなければならぬという思い、そして東海村の新しい道筋というレールを敷いていかなければならないとも考



**問** 来年の村長選に対する考えを伺う

**答** 村の新しい道筋に対する責任意識はある

光風会 恵利 いつ 議員



国会議事堂を包囲している抗議活動

えている。若い人に期待したい思いもあり、極めて複雑な気持ちである。

**議員** 福島第一原発の事故発生で村の状況は変わった。東海第二原発の再稼働問題はじめ直面する村政運営には経験が必要と考える。これまでに以上に村民との語らいを期待する。

## 東海第二発電所に関する

### 「意見聴取会」開催

村議会原子力問題調査特別委員会は東海第二発電所に係る請願4件を審議するため、意見聴取会を開催します。

どなたでも参加できますが、発言は村内在住・在勤の方が優先となります。

【第1回】10月25日(木)午後6時～8時30分

【第2回】10月28日(日)午後1時30分～4時

場所 東海村研究交流プラザ  
(白方162-1 いばらき量子ビーム研究センター2階)  
国道245号線沿い(独)日本原子力研究開発機構原子力科学研究所 北側近くにあります。



議論を交わす原子力問題調査特別委員

※ご意見は10月31日(水)まで議会ホームページ、各コミセンでも受け付けています。

## 12月定例議会日程(予定)のお知らせ

日程	時間	内容
12月 3日(月)	午前10時～	開会
12月11日(火)	午前10時～	一般質問
12月12日(水)	午前10時～	一般質問

日程	時間	内容
12月13日(木)	午前10時～	一般質問
12月18日(火)	午前10時～	議案審議

※日程は変更になる場合があります。

※開会・一般質問・議案審議は、議会棟2階の議会事務局窓口で住所・氏名等を記載するだけで、どなたでも傍聴できます。また、村内各コミュニティセンターや総合福祉センター「絆」でもご覧になれます。

## 編集後記

今回の議会報が第10号、臨時号を含めて12回目の発行になります。今年の2月からは議会報編集委員も新しい顔ぶれになり、新鮮な気持ちで議会報作成に取り組んでいます。

そうした中、先日、全国町村議会議長会が企画する広報の研修会があり、東海村の議会報編集委員会も参加させていただきました。研修会では各自の市町村で出している議会報を持ち寄り、みんなの前で専門の先生が評価を行うというものでした。

結果は・・・案の定とまでは言いませんが、沢山の赤ペンを入れていただきましたし、全体の構成についてもさまざまなアドバイスをいただき、たいへん勉強になりました。

今回の第10号は研修会後、最初の議会報になります。大幅な改善ではありませんが、前回とは違う一面があると思いますので、そういった点も見ていただければ幸いです。

これからも少しずつかもしれませんが、内容の充実、早期の発行に努め、村民の皆様の手にとりいただけるような、議会報作成に努めてまいります。

### 議会報編集委員会

(K・K)

委員長 岡崎 悟  
副委員長 川崎 篤子  
委員 豊島 寛一  
河野 健一  
相沢 一正  
照沼 昇  
川崎 和典